

2026年 オリコン顧客満足度[®]調査 <実際にNISAで口座開設をした計7,545人が回答>

『NISA 証券会社／銀行』利用実態データ

NISAで投資を始めたきっかけ

【証券会社】【銀行】ともに「手元資金の有効活用」が6割以上で最多

オリコン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：佐藤 直也、略称：オリコン）は、グループ会社である株式会社oricon MEが、実際のサービス利用者を対象に第三者の立場で実施した『NISA（証券会社／銀行）』満足度ランキングの2026年調査対象者計7,545人に、別途聴取し集計した利用実態データを、2026年7月1日（水）14時に発表いたしました。結果は以下の通りです。



調査設問 & TOPICS

- 1) NISAで投資を始めたきっかけ
【証券会社】【銀行】ともに「手元資金の有効活用」が6割以上で最多
- 2) 現在利用しているNISA口座の開設理由
【証券会社】は「手数料が安いから」、【銀行】は「既に他サービスで利用していたから」が最多
- 3) 成長投資枠の運用方法
【証券会社】は「積立・一括投資の両方」、【銀行】は「積立投資のみ」が最多
- 4) 月平均の運用資金
積立投資は「1万円以上3万円未満」、一括投資は「10万円以上」が最多

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合がございます。

《調査概要》2026年 オリコン顧客満足度[®]調査 NISA（証券会社／銀行）利用実態データ

- 発表日：2026/07/01 ■調査主体：株式会社oricon ME ■調査方法：インターネット調査
- サンプル数：（証券会社）4,258人（銀行）3,287人 ■調査期間：2026/03/02～2026/03/23
- 調査対象者 性別：指定なし 年齢：18～74歳 地域：全国
条件：以下すべての条件を満たす人
 - 1)証券会社／銀行で、2024年1月1日から導入された新しいNISAの口座を新規に開設した
 - 2)現在も資産運用や取引を行っている

本レポートは、オリコン顧客満足度[®]調査『NISA（証券会社／銀行）』の2026年調査対象者に聴取したデータをまとめたものです。顧客満足度ランキングの詳細については、以下公式サイトランキングページおよびランキングリリース資料PDFをご参照いただければ幸いです。

- ▷『NISA（証券会社）』ランキングページ：https://life.oricon.co.jp/rank_nisa/#1
- ▷『NISA（銀行）』ランキングページ：https://life.oricon.co.jp/rank_nisa/#2
- ▷『NISA（証券会社／銀行）』ランキングリリース：<https://life.oricon.co.jp/information/963/>

オリコン顧客満足度[®]調査に関する本稿は報道用資料です。報道目的以外での掲載データおよび掲載ランキングのご使用はご遠慮ください。

【お問い合わせ先】 ml-cspr@oricon.jp TEL：03-5785-5628 オリコン顧客満足度[®]広報窓口

1) NISAで投資を始めたきっかけ

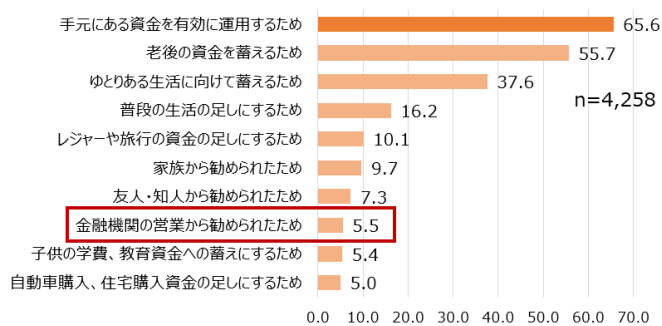
【証券会社】【銀行】ともに「手元資金の有効活用」が6割以上で最多

『投資を始めたきっかけ（複数回答）』について聴取したところ、【証券会社】【銀行】ともに「手元にある資金を有効に運用するため」が最多となり、【証券会社】で65.6%、【銀行】で64.9%となりました。

次いで、いずれも「老後の資金を蓄えるため」が5割台、「ゆとりある生活に向けて蓄えるため」が3割台で続いており、手元資金の活用や将来への備えが、NISAで投資を始めた主なきっかけとなっている様子うかがえます。

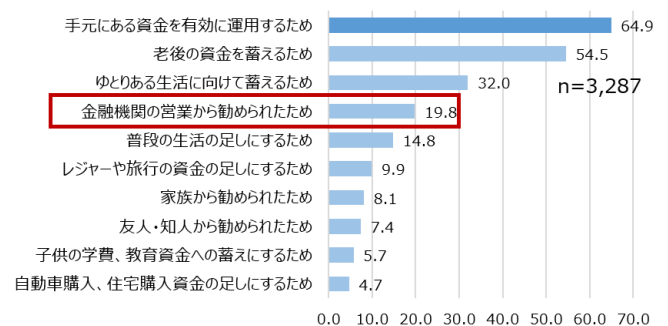
また、【銀行】では「金融機関の営業から勧められたため」が19.8%となり、【証券会社】の5.5%と比べて高い割合となりました。【銀行】の利用者からは、「NISAは気になっていたが、今の担当者に相談したのをきっかけに開始することができた（40代・女性）」「行員に対面で勧められ、一緒に利用開始の登録をしたからNISAを始めるきっかけになった（50代・女性）」といった声もみられ、金融機関からの案内や提案も、投資を始めるきっかけの一つになっていることがうかがえます。

『NISA 証券会社』投資を始めたきっかけ（複数回答）（%）



※「その他」の回答は除く、回答割合の高い順に表示
『NISA 証券会社』利用実態データ（オリコン顧客満足度調査）
調査主体：株式会社oricon ME（2026年7月1日）

『NISA 銀行』投資を始めたきっかけ（複数回答）（%）



※「その他」の回答は除く、回答割合の高い順に表示
『NISA 銀行』利用実態データ（オリコン顧客満足度調査）
調査主体：株式会社oricon ME（2026年7月1日）

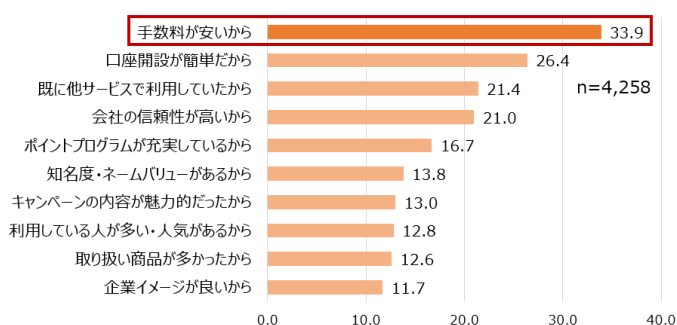
2) 現在利用しているNISA口座の開設理由

【証券会社】は「手数料が安いから」、【銀行】は「既に他サービスで利用していたから」が最多

『現在利用しているNISA口座を開設した理由（複数回答）』について聴取したところ、【証券会社】では「手数料が安いから」が33.9%で最多となり、次いで「口座開設が簡単だから」が26.4%となりました。さらに、「ポイントプログラムが充実しているから」も16.7%となっており、証券会社では、コスト面や利用開始時のハードルの低さが、口座開設理由として上位に挙がる結果となりました。

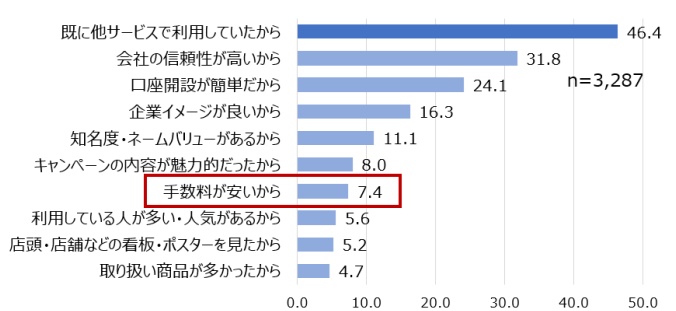
一方、【銀行】では「既に他サービスで利用していたから」が46.4%で最も高く、次いで「会社の信頼性が高いから」が31.8%となりました。【証券会社】で最多だった「手数料が安いから」は7.4%にとどまっており、【銀行】では普段から利用している金融機関であることや信頼感が、NISA口座開設の理由につながっている様子うかがえます。

『NISA 証券会社』現在利用しているNISA口座の開設理由（複数回答）（%）



※数値はTOTAL（全回答者）の高い割合の上位10項目で降順
『NISA 証券会社』利用実態データ（オリコン顧客満足度調査）
調査主体：株式会社oricon ME（2026年7月1日）

『NISA 銀行』現在利用しているNISA口座の開設理由（複数回答）（%）



※数値は「その他」を除いたTOTAL（全回答者）の高い割合の上位10項目で降順
『NISA 銀行』利用実態データ（オリコン顧客満足度調査）
調査主体：株式会社oricon ME（2026年7月1日）

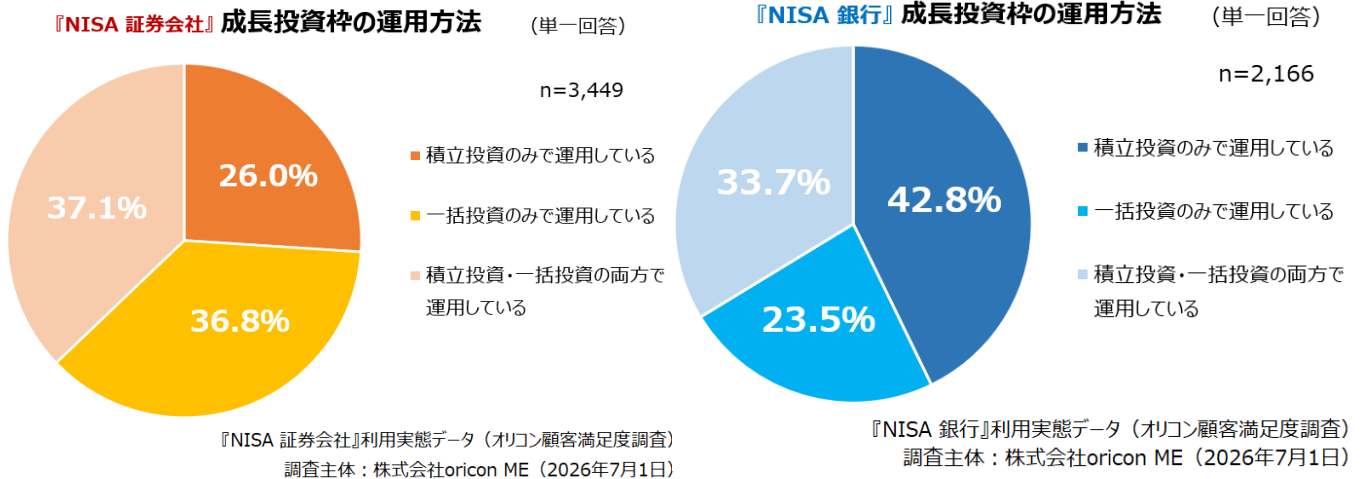
3) 成長投資枠の運用方法

【証券会社】は「積立・一括投資の両方」、【銀行】は「積立投資のみ」が最多

現在利用しているNISA口座で成長投資枠を運用している計5,615人に、『成長投資枠の運用方法（単一回答）』について聴取したところ、【証券会社】では「積立投資・一括投資の両方で運用している」が37.1%で最多となり、「一括投資のみで運用している」も36.8%とほぼ同水準となりました。

一方、【銀行】では「積立投資のみで運用している」が42.8%で最も高くなりました。

【証券会社】では一括投資を取り入れた運用もみられた一方で、【銀行】では積立投資のみで運用する人が多く、成長投資枠の使い方に違いがみられました。



4) 月平均の運用資金

積立投資は「1万円以上3万円未満」、一括投資は「10万円以上」が最多

『現在利用しているNISA口座における月平均の運用資金（単一回答）』について聴取したところ、【証券会社】【銀行】ともに、「つみたて投資枠」と「成長投資枠の積立投資」では「1万円以上3万円未満」が最多となりました。また、【銀行】では「1万円以上3万円未満」の割合が、「つみたて投資枠」で32.2%、「成長投資枠の積立投資」で26.4%と、いずれも【証券会社】を上回りました。

一方、「成長投資枠の一括投資」では、【証券会社】39.6%、【銀行】39.4%と、いずれも「10万円以上」が約4割で最多となりました。

積立投資では比較的少額から運用している人が多い一方、成長投資枠の一括投資では、まとまった資金をあてている人が多い様子が見えます。

